

2025 年 12 月 4 日 第 1 版

研究協力のお願い

この研究は、大阪医科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科大学病院 集中治療部

記

研究の名称	ICU 退室後の栄養療法継続において栄養サポートチームが関与した症例の後方観的研究
対象	2024 年 9 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日までの期間に本院 ICU において栄養療法を開始し、栄養サポートチーム*が介入した 18 歳以上の成人患者さんのカルテ情報を研究に利用いたします。本院では、20 例を予定しています。 * 栄養サポートチームは、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師など多職種で構成されるチームであり、入院患者に対して最適な栄養管理を行うことを目的として活動しています。栄養評価・栄養投与経路の選択・栄養剤の提案・栄養療法の再評価などを行い、患者の状態や治療目標に応じた個別的な栄養介入をサポートする役割を担っています。
研究期間	研究実施許可日（2026 年 1 月 5 日）～2028 年 3 月 31 日
試料・情報の利用目的及び利用方法	利用目的：この研究では、ICU で栄養療法が始まり、一般病棟に移ってからも栄養サポートチームが関わった患者さんの栄養管理について調べます。ICU から一般病棟に移るときに、栄養の方針や治療がどのように引き継がれたかを振り返ることで、今後の患者さんがよりよい栄養サポートを受けられるような仕組み作りに役立てることを目的としています。 利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。

	利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2026年1月5日）	
利用し、又は提供する試料・情報の項目	試料：なし 情報：検査データ、診療記録等	
利益相反について	本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、大阪医科大学 利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。	
研究者名		
【研究責任（代表）者】		
大阪医科大学 集中治療部	部長	梅垣 修
【研究分担者】		
大阪医科大学 集中治療部	医員	富畠 翔
大阪医科大学 集中治療部	医員	日下 裕介
参加拒否の申し出について		
<p>ご自身の診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願ひいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。</p> <p>本研究は最大20例程度を対象とする予定ですが、対象者またはご家族からオプトアウト（研究参加拒否）の申し出があった場合は、その症例を除外して実施します。</p> <p>しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。</p>		
問い合わせ窓口		
〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号		
大阪医科大学 集中治療部		
担当者	富畠 翔	連絡先 072-683-1221（代）内線/PHS 2588 / 56339

研究参加拒否書

大阪医科大学 学長 殿
大阪医科大学病院 病院長 殿

大阪医科大学病院
研究責任者 梅垣 修 殿

研究の名称	ICU 退室後の栄養療法継続において栄養サポートチームが関与した 20 症例の後方視的研究
-------	---

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）
